

協会ニュース

平成 29 年 5 月 30 日
中国地区品質経営協会
広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845
e-mail qmac@a1.mbn.orjp URL http://qmac.jp/

平成 29 年度 総会 (講演会・評議員会・トップ交流会)

開催日時 : 平成 29 年 5 月 25 日 (木) 13:10 ~ 19:00
場 所 : リーガロイヤルホテル広島
参加者 : 52 企業・団体 205 名 (『経営と TQM』講演会)

中国地区品質経営協会の主要行事である平成 29 年度総会が開催されました。

『経営と TQM』講演会では、「基調講演」として、国立大学法人電気通信大学 名誉教授の鈴木和幸 様から、「信頼性・安全性の確保と未然防止」と題して、実践には何が必要か、「信頼性・安全性確保への 7 つの視点」モデルを使用し、どのように未然防止策を行うか、ご講演していただきました。実践には各人の納得・トップのリーダーシップによる安全文化の浸透、組織や国を超えたトラブル情報の共有が必要等、身近な事例を用いて、分かり易くお話ししていただきました。

続いて「特別講演」として、株式会社小松製作所 相談役の坂根正弘 様から、「世界の変化と日本の課題～コマツは日本の縮図～」と題して、世界の変化の中で、何故、日本はデフレと東京一極集中という問題を抱えてしまったのか、超長期での世界・日本の課題など「見える化」された資料により説得力のある講演をしていただきました。又、実践されているコマツの構造改革と地方創生の取組についてお話しいただき、「経営も行政も改革の出発点は「見える化」である」とのお言葉がとても印象的でした。また、講演後には活発な質疑応答もあり、より講演内容の理解が深まりました。

参加いただいた方々からは、自社の現状や今後を考える上で、非常に重要、かつ、有用なヒントや気づきが得られた等、高い評価の感想が寄せられました。

講演会終了後、評議員会が開催され、平成 28 年度事業報告および平成 29 年度事業計画、新任・退任役員の承認等が審議され、原案どおり承認可決されました。

引き続き行われたトップ交流会では、産学官のトップの方々多数が出席され、盛大な会となりました。



基調講演

国立大学法人電気通信大学名誉教授
鈴木 和幸 様



特別講演

株式会社小松製作所 相談役
坂根 正弘 様



評議員会の様子